

専修大学とラオス 深まる絆

「三」エース専修

「専修大学」ホームページ
http://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
(定価一部90円)
発行所
専修大学広報課
〒101-8425 東京都千代田区
神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 寄稿「メキシコ先住民文化の研究―複眼的な文化の理解へ―」 井上幸孝文学部准教授…④
- 学校法人専修大学2009年度決算…⑤
- 石巻専修大学 フレッシュユマン・リーダーズ・キャンプを開催…⑥
- 北海道短大 豊作祈り田植え／編入学ガイダンスを開催…⑦
- 育友会定期総会 菅沼会長を再任／全国支部長会…⑧
- 英文のタウンガイドを作成／囲碁部が関東学生団体で準優勝…⑩

テレホンサービス
(お知らせ・緊急連絡)
0180-994-994
本紙へのご意見をお聞かせください
koho@acc.senshu-u.ac.jp

専大生「ラオスフェスティバル」で大活躍

専修大学はラオス国立大学と国際交流協定を結んでいる。5月、学生有志が都内で開催のラオスのフェスティバルに参加。生田キャンパスでは国際交流講演会が開かれるなど、絆を深めている。



▲参加の学生たち。後列左が飯沼准教授

モザイクアート出展 ステージで司会……

アース出展では、大量の画像を使って一枚の大きな絵に見立てるモザイクアート制作の写真を展示を行った。来場者にラオスに関するクイズを出題しメッセージと共に撮影。両日2500人のメ



▲オープニングセレモニーにはアソシー首相らが出席した。この交流が基盤となつて、08年にラオス国立大学と国際交流協

チップソンさんが講演

恵まれていますが自殺者多い日本

若い人は行動を



▲講演するチップソンさん

講演会「現役通訳者から聞くラオスの暮らしと教育について」が5月18日、生田キャンパスで開催された。講師は、通訳として活躍するチップソン・ルアンウィライさん。40人の学生らに前にて、自分が不幸だと思ふ人はいない」と国民性や



▲五十嵐さん(左)と高田さん

専修大学は、国際経済学科の授業「海外特別研修」(担当・飯沼准教授)により、05年から毎年、多くの学生たちがラオスを訪問、ピエンチャンのラオス国立大学と施設内のJICA日本センター(ラオス日本人材開発センター)を視察している。



▲熱演する学生たち



▲大正時代の髪型に整えてもらい、気分は「俳優」に



▲撮影シーンの説明をする神山征二郎監督

創立130周年記念映画「学校をつくらう」の撮影が5月16日、長野県上田市の浦里小学校で行われ、地元のエキストラと共に学生、育友、専大松戸高校生ら約60人が出演した。関東大震災から約1年後、かろうじて復興した仮校舎の講堂で行われた創立者の相馬永胤と田尻稻次郎の追悼式典で、山本圭さん演じる晩年の目賀田種太郎が、遠き日に思いを巡らせながら、追悼の辞を熱く述べる重要なシーン。大正時代の髪型・服装に「変身」した参加者たちは、緊張の面持ちで初めてのエキストラに臨んでいた。

追悼式典シーン撮影に 学生ら60人が出演

創立130周年記念映画「学校をつくらう」

授業を受けて大学の雰囲気を感じ、親子で一緒に学んでみませんか?
専修大学 体験授業 フェア 2010
6/20(日)
開催会場 生田キャンパス 10:30~15:00
2010年 創立131年
入学センターインフォメーション
【神田キャンパス】TEL03-3265-6677
【生田キャンパス】TEL044-911-0794
http://www.senshu-u.info/